

旭川市アイヌ施策推進地域計画（令和2～6年度） 令和2年度の実施状況について

1 目標の達成状況

旭川市アイヌ施策推進地域計画における重要業績評価指標（KPI）	現状値 （平成30年度）	目標値 （令和2年度）（A）	実績値 （令和2年度）（B）	達成率 （B/A）
博物館入館者数	28,537人/年間	29,120人	14,442人	49.6%
博物館におけるアイヌ文化関連事業の参加者数(延べ)	5,625人/年間	5,720人	2,574人	45.0%
生活館におけるアイヌ文化関連講習会の受講者数(延べ)	213人/年間	1,020人	803人	78.7%
観光入込客数	5,275,000人/年間	6,000,000人	1,700,300人	28.3%
市民生活館利用者数	26,067人/年間	26,070人	10,606人	40.7%

2 各事業の令和2年度実施状況

(1) アイヌ文化の保存又は継承に資する事業

	事業概要	総事業費	事業内容
チセの保存活用	旭川市博物館分館「アイヌ文化の森・伝承のコタン」にあるチセの定期補修を計画的に行い、補修体験を通じて技術の伝承を推進する。	374,294円	・ポンチセ1棟の補修（委託先～チセ等補修実行委員会） 336,600円 ・チセ保存活用ワークショップの実施（3月7・14日、延べ参加者7人） 37,694円
博物館収蔵アイヌ資料の整備推進	博物館資料の保存状態を維持し、館内展示の充実、調査研究への活用、将来的な一般公開・情報提供などに活用するため、約50年前に録音されたアイヌ語音声資料のデジタル化を行う。	247,643円	・アイヌ語音声資料のオープンリール（287本）のデジタル化 247,643円

(2) アイヌの伝統等に関する理解の促進に資する事業

	事業概要	総事業費	事業内容
アイヌ文化関連講座の実施	博物館において、アイヌ語、アイヌ文化など多様な講座を開催する。また生活館と連携したアイヌ文化伝承講座を実施する。	278,820円	・アイヌ語講座（9回、延べ参加者123人） 134,820円 ・アイヌ刺繍体験講座（2月11日、延べ参加者20人） 44,000円 ・初心者のためのアイヌ文様刺繍講座（3月17・24日、延べ参加者19人） 100,000円
アイヌ文化関連講習会の実施	生活館において、アイヌ文化に関する講習会を開催する。また展示充実のための作品製作（購入）を行う。	1,899,320円	・刺繍講習会（37回）、木彫講習会（8回）、「アイヌ民芸品展示会」（10月3～4日）の開催 981,000円 ・生活館に展示する作品の製作と購入（旭川アイヌ協議会、旭川アイヌ協会） 858,320円 ・親子アイヌ文化体験事業（近文地区とアイヌの歴史・文化体験）の実施（10月30日、参加者12人） 60,000円
アイヌ民族音楽会の開催	市内の小・中学校において、旭川チカップニアイヌ民族文化保存会による古式舞踊や民族楽器ムックルを披露する音楽会を開催する。	471,500円	・市内の小中学校（7校）における、古式舞踊や民族楽器ムックルを披露する音楽会の開催 455,000円 ・学校配布用のムックル（30個）購入 16,500円

体験学習に使用できるアイヌ民族資料の製作	学校等での体験学習に使用できるアイヌ民族資料を製作する。その製作過程を映像に記録して技術伝承や広報活動等に活用する。	440,000円	・博物館が所蔵するアイヌ民族資料4点(手甲,脚絆,帽子,前掛け)のレプリカ製作(委託先〜旭川チカップニアイヌ民族文化保存会) 440,000円 ・博物館職員による映像の記録
アイヌ学習プログラムの推進	市内小・中学校の児童生徒が博物館やアイヌ記念館を訪問して,アイヌの歴史や文化を学び体験する学習活動を促進する。	1,709,810円	・博物館におけるアイヌ学習プログラムの実施(小学校9校,中学校1校) 833,110円 ・アイヌ記念館におけるアイヌ学習プログラムの実施(小学校6校) 876,700円
アイヌ自身によるアイヌ文化紹介の小冊子の制作	アイヌ自身の視点に基づくアイヌ文化を紹介する情報誌(フリーペーパー)等を制作する。	663,300円	・川村カ子トアイヌ記念館の歴史や収蔵品等を紹介する小冊子(2万部)の制作 663,300円

(3) 観光の振興その他の産業の振興に資する事業

	事業概要	総事業費	事業内容
アイヌ語地名の普及促進	アイヌ語地名表記推進懇談会委員の意見を参考に,「アイヌ語地名表示板」を設置する。アイヌ語地名を紹介する講座を開催する。	101,130円	・アイヌ語地名表記推進懇談会での検討に基づくアイヌ語地名表示板1基(「タンネ ムム/永山3号川」)の設置 101,130円 ・アイヌ語地名表示板紹介講座の実施(3月28日,参加者11人)
「アイヌ文化ふれあいまつり」の開催	市中心部において毎年実施している「アイヌ文化ふれあいまつり」が中止となったため,アイヌ古式舞踊及び食文化を動画で撮影してオンラインで公開する。	196,761円	・アイヌ民族音楽と古式舞踊,食文化実演のオンライン公開(マレウレウほか) 196,761円
「アイヌ文化に親しむ日」の実施	文化の日に博物館において,アイヌ文化の体験活動や講演会,ワークショップ等を実施する。	83,462円	・アイヌ文化伝承者の講話,地元高等学校郷土部生徒による研究発表,ムックル演奏体験,アイヌ文様をモチーフとするものづくりワークショップ等の実施(博物館展示室入館者含めて延べ参加者1,243人) 83,462円
観光受入体制の充実	新しい生活様式に対応した観光モデルコースの開発と,オンライン上で閲覧可能なパンフレットを制作し,PRを行う。	1,643,400円	・観光モデルコースの開発と,アイヌ文化関連スポットを紹介するパンフレット(オンライン上で閲覧可能)3種(①ランニングコース,②サイクリングコース,③教育旅行モデルコース)の制作 1,533,400円 ・観光モデルコースに関する確認・助言(ATU,旭川大学),パンフレットに使用するアイヌ文様デザイン(川村カ子トアイヌ記念館) 110,000円
観光イベントにおけるアイヌ文化の発信	アイヌの聖地である神居古潭で開催される「こたんまつり」において,伝説にちなんだアイヌ文化に包まれる空間デザイン等を構築する。「旭川冬まつり」において,雪のチセを活用し,チセ内外でのライティングや装飾等を行う。	0円	両イベント中止のため不執行
アイヌ文化施設の整備	川村カ子トアイヌ記念館のコンテンツ拡充など機能の充実に対し,必要な支援を行う。	1,095,050円	・川村カ子トアイヌ記念館「新館」基本構想(展示等)の作成 【アイヌ政策推進交付金対象外事業】

(4) 地域内若しくは地域間の交流及び国際交流の促進に資する事業

	事業概要	総事業費	事業内容
生活館の整備	施設の老朽化対応のため,市民生活館及び近文生活館の整備を行う。屋根の雪解け水による浸水があった市民生活館の改修を行う。	25,541,606円	・市民生活館の整備(暖房設備修繕,照明器具修繕,駐車場修繕,イス用台車や音響設備等の購入) 9,848,630円 ・近文生活館の整備(窓枠修繕) 179,300円 ・市民生活館の改修(屋上防水及び天井と床の改修) 15,513,676円

(1)(2)(3)(4)計 34,746,096円

3 実施できなかった事業

	事業概要	実施できなかった理由
博物館におけるアイヌ文化情報発信	市内のアイヌ文化施設やアイヌ伝説ゆかりの地、アイヌ語地名などを紹介するパンフレットを制作する。インバウンド対応として、パンフレット等は多言語化（英語、韓国語、繁体字、簡体字など）を図る。併せて博物館アイヌ資料のガイドブック（英語版を含む）を作成する。	交付金不認定のため
観光プロモーションにおけるアイヌ文化の発信	アイヌ文様や木彫熊などをモチーフとしたPRグッズを開発する。	交付金不認定のため
アイヌブランド商品の開発	有名デザイナー（高級ブランド）とコラボレーションし、試作品の製作等を推進する。	交付金不認定のため
アイヌ記念館の特別開館	観光客増が見込まれる夏期（令和2年度は特に東京オリンピック・パラリンピック開催期間中）において、アイヌ記念館において夜間開館や外国人向け文化体験プログラムなどのサービスを実施する。	交付金不認定のため
アイヌ文化ガイドの人材育成	アイヌ文化を解説・説明できる人材を育成するため、アイヌ記念館において働きながら学ぶ職場研修を実施する。	交付金不認定のため